

コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当たり12.3人とほぼ横ばいとなっていますが、依然として例年同時期と比べ報告数が多くなっています。安芸区では29.5人と特に多く、佐伯区18.7人、中区、西区ともに12.3人、安佐北区10.3人となっています。

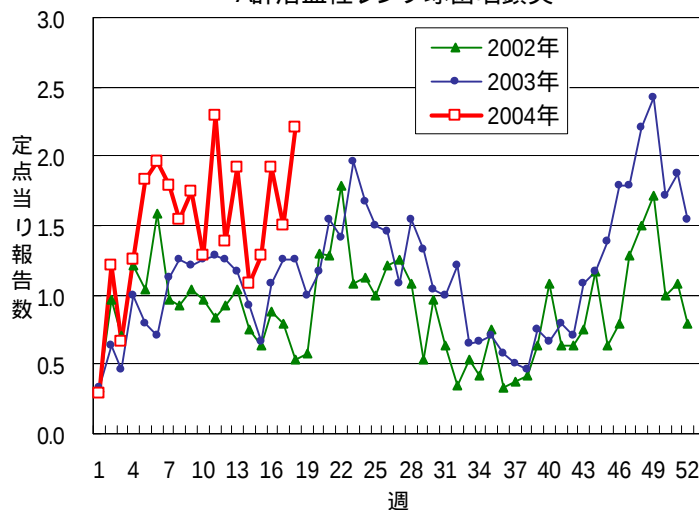
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.21人とやや増加しています。佐伯区5.7人、東区4.3人と特に多く、安芸区3.0人、中区2.3人となっています。

3. インフルエンザ

定点当たり1.89人とほぼ横ばいとなっています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去4年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	70	1.89	0.13	⇒	麻疹(注3)	-	-	0.07	
咽頭結膜熱	13	0.54	0.05		流行性耳下腺炎	8	0.33	0.84	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	2.21	0.79	⇒	RSウイルス感染症	-	-		
感染性胃腸炎	295	12.29	4.50	⇒	急性出血性結膜炎	-	-	0.06	
水痘	44	1.83	1.80	⇒	流行性角結膜炎	7	0.88	0.85	
手足口病	3	0.13	0.35		細菌性髄膜炎	1	0.14	-	
伝染性紅斑	7	0.29	0.21		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.21	
突発性発しん	13	0.54	0.47		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.07	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.03		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	5	0.21	0.08						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
小児科定点数 24
眼科定点数 8
性感染症定点数 9
基幹定点数 7

(注1) 過去4年間の同時期平均(定点当り)

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く

(注3) 成人麻疹を除く

(注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	西区・男性(7歳)・O26
5	アメーバ赤痢	1	1	男性(64歳)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

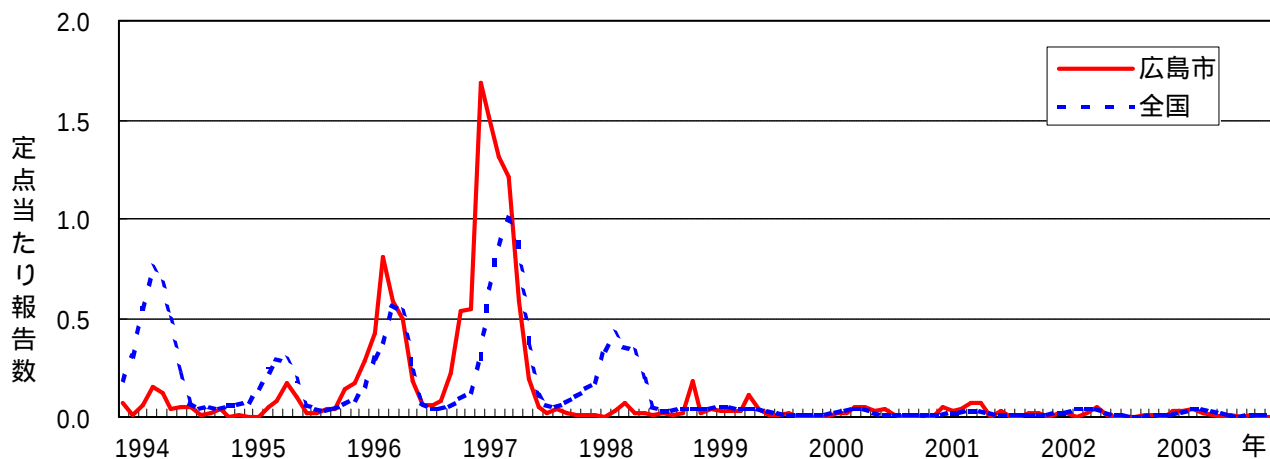
			インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第14週	23	14	26	356	47	1	7	21	2	-	2	2	8	1	-	8	1	1	-	-	-
		第15週	35	9	31	402	51	1	13	25	-	-	4	-	8	1	-	10	-	1	-	-	-
		第16週	54	11	46	301	29	-	13	20	-	2	3	-	11	1	-	9	-	-	3	-	-
		第17週	72	6	36	280	49	1	3	17	-	1	5	-	9	-	-	8	-	-	1	-	-
		第18週	70	13	53	295	44	3	7	13	-	-	5	-	8	-	-	7	1	1	2	-	-
定点当り	広島市	第14週	0.62	0.58	1.08	14.83	1.96	0.04	0.29	0.88	0.08	-	0.08	0.08	0.33	0.04	-	1.00	0.14	0.14	-	-	-
		第15週	0.95	0.38	1.29	16.75	2.13	0.04	0.54	1.04	-	-	0.17	-	0.33	0.04	-	1.25	-	0.14	-	-	-
		第16週	1.46	0.46	1.92	12.54	1.21	-	0.54	0.83	-	0.08	0.13	-	0.46	0.04	-	1.13	-	-	0.43	-	-
		第17週	1.95	0.25	1.50	11.67	2.04	0.04	0.13	0.71	-	0.04	0.21	-	0.38	-	-	1.00	-	-	0.14	-	-
		第18週	1.89	0.54	2.21	12.29	1.83	0.13	0.29	0.54	-	-	0.21	-	0.33	-	-	0.88	0.14	0.14	0.29	-	-
	全国	第16週	0.32	0.31	1.79	7.22	1.84	0.07	0.49	0.79	0.01	0.08	0.08	0.02	0.66	-	0.02	0.87	-	0.03	0.12	0.01	-
		第17週	0.31	0.37	1.99	6.95	1.92	0.09	0.49	0.79	0.02	0.07	0.13	0.03	0.59	-	0.01	0.87	0.01	0.02	0.15	-	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	住所	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	5	女	東区	2004/03/17	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
咽頭結膜熱	2	女	西区	2004/03/17	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
咽頭結膜熱	1	女	安佐南区	2004/03/25	糞便	アデノウイルス5型
感染性胃腸炎	13	女	中区	2004/03/21	糞便	ロタウイルス (A群)

【参考】風しんの月別定点当たり報告数 (1週当り)の推移 (1994年～2003年)



本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2004年第18週 (4月26日～5月2日)